

## 幼稚園への希望

順心女學校 櫻井光華

唯今私は幼児の教育に關係がなくなりましたが、過去二十年間青山南町にあつた青山幼稚園に勤めて、殆んど半生を幼い子供等の間に送りました。それで後進の方々の御参考にもと、古い経験を二三お話いたしました。

幼稚園を方々參觀して歩きますと、其處で用ひてゐる幼児の玩具が先づ目につきます。大人でさへ「これは何だらう」と好奇の目をむけるほど珍らしいものがあり、日常家庭ではとても見あたらぬもの、市中の小さい店先でも餘り飾つてないものを、幼稚園にはよく備へてあります。一體、これは何の爲めで、ありませうか、單に子供の好奇心をます／＼する爲にしかならぬと思ひます。それよりは車のやうなもの、臺所で使ふ器物のやうなもの、成長してから日常生活に用ひ易いものを備へて、いかにしてこの車は動くか、又この器物はどんな風に組立てゝあるかさうした科學的知識を、幼児時代から／＼養

はせてやりたいと思ひます。日本人は科學思想がないと人が云ひますが、子供の玩具あたりから、幼稚園の先生も、母親も、注意したらよいと考へます。

また幼稚園兒童の遊び方でもあります。關西と關東では大層違ふやうです。關西の兒童は遊ぶ時にも一致協同をしますが、關東の兒童はどかく共同といふ事を缺きがちで、離ればなれに遊ぶやうです。之は關西に於ては、幼稚園は西洋の宣教師の婦人達に依つて最初始められたもので、御存じの通り西洋では一致協同といふ主義を非常に尊びますから、従つてその幼稚園の子供等もさうしたよい習慣がついたのだと思ひます。關東の幼稚園は皆日本人によつて始められたから、日本人の缺點なる一致共同の主義がよく行はれぬのだと思はれます。私が幼稚園に關係してゐた頃は、この特長がきわだつて目立ちました。今は幾分よくなつたと思はれます。

次には、關西の幼稚園が西洋人に依つて始められ

た影響から、「英語」を重大にしてゐるやうで、今年あたりも、神戸の幼稚園で英語を幼児に教へ込むといふ事を主張されたやうでしたが、私も大賛成です。勿論英語を本式に幼児に教授するとなると、發音の練習、綴の練習等と云つたら、心身共に發育しない幼児に對して餘りに負擔が重い事でせうが、このやうに規則だつてせず、遊んでゐる中に、自然と教へるやうにします。例へば、「先生、水を飲んで來てもよろしいですか」と云ふ場合に、「先生、ウラターを飲んで來てもよろしいですか」と云ふやうに名詞の單語から英語にするとしたら、子供はよろこんで面白半分に云つてゐる中に、覺えることゝ思ひます。將來は、外國語を一つも知らなくては、社會生活をして行く上に、非常に損な事と思ひますから、幼児の時分からこの練習をしてやりたいものです。

それから、幼稚園の黒板のことに就いて考へて居りますが、小學校でもさうであります。黒板は先生のゐる教壇の後に一間或は二間位あるきりです。之を改良して、子供達のゐる机の横にも、教室の後にも、子供が書くに都合のよい高さに、教室の壁の

四方をぐるりと黒板にしたいのです。さうすれば、子供は何か庭で見つけた花を描きたいと思へば、直ぐ其處に書き、又考へたことをすぐ書く事が出來ます。子供が落書きするまで叱りますが、子供は感じ易いものですから、感じたこと、見たことを、こらへてしまつて置く事が出來ず、その場で表したいのです。それでいきなり落書きをしますので、それですから教室に兒童用の黒板を置きますと、子供はよろこんで教室へかけ込んで來て、書くに違ひないと思ひます。

もう一つ最後に、幼稚園の保母方がもう少し眞劍になつて、幼児の教育に従事して欲しい事です。婦人が子供を教育するのは天職だなどと云ひますが、その實一向努力してゐる人もなく、自分には何も適當の働きがないから、時間つぶしに、又少しでもお金を貰ふのがよいから、當分保母にでもなつてゐようと云ふ人が、實際は多いだらうと思ひます。其故に、子供の個性を學術的に研究して見ようとか、或ひは心理學を深く究めやう等といふ人はなくて、保育の事業もさつぱり科學的に進歩しないと云ふわけです。もう少し保母方に、發奮研究を切に希望いたします。